



「できた！」

No. 14

文責 校長 木下和敏

平和祈念集会の学び

学校だより No.13 (8月9日発行)でお知らせした通り、8月9日に平和祈念集会を行いました。当初の計画では、1年生から6年生まで、すべての子どもたちを体育館に集めて行う集会を計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が心配される状況であったことから、体育館には、発表する5年生と、来年、平和学習に取り組む4年生、そして司会進行などの役を務めてくれる子どもと各学年の平和の誓いを発表してくれる子どもだけを集め、他の子どもたちは、教室でオンライン参加をする形をとりました。

5年生の子どもたちは、原爆資料館見学で学んだこと、資料やインターネットを活用して調べたことを班ごとにまとめて発表してくれました。戦時中の人々の生活の様子、長崎に落とされた原子爆弾の大きさや威力、被害の状況など詳しく話してくれました。また、軍隊を持つことの是非についても問うことができ、諸外国の状況についても調べ、戦争を起こさないためにできることを考えることができました。キーワードをもとに、様々な角度から平和について考えることができ、とても素晴らしい発表になりました。

各学年では、平和の誓いを考える中で「自分にとっての平和」を考えることができたと思います。短冊に書かれた一人一人の願いや思いは、過去の戦争を繰り返さない決意や自分にできることは何かを問い掛けるものなどあり、よく考えられていると思いました。平和に限ったことではありませんが、大切なことは「自分事」として見つめ・考えることだと思います。他国で起こっている戦争も自分事として考えることで、心に思い浮かぶことは大きく変わると思います。自分の心に浮かんだことを、友達と語り合うことができれば、より考えは深まると思います。戦後77年を迎えた今、戦争を実体験として語るすることができる日本人は本当に少なくなってきました。二度と同じ過ちを起こさないために、過去に学び、未来に生かすことができる日本人になってほしいと思います。

【平和の誓い】

- 1年生「けんかなし みんなのいのち たいせつに」
 2年生「みんなとね たのしくあそべる へいわなせかい」
 3年生「やさしい心を大切に みんなとなかよくします」
 4年生「思いやり 平和を守る 第一歩」
 5年生「戦争は 未来のために やめようよ」
 6年生「世界中 手をつなぎ合い 幸せに 平和を築き 分かり合う世に」



9月の行事予定 ※コロナウイルスの感染状況により変更する場合があります。

1日	木	第2学期始業式・大掃除
2日	金	小体会結団式(6年)、委員会活動(5・6年)
5日	月	夏休み作品展(～7日)
12日	月	5年授業参観・宿泊学習説明会
15日	木	6年修学旅行(～16日:熊本方面)
19日	月	敬老の日
22日	木	3年授業参観・懇談会
23日	金	秋分の日
27日	火	全校集会
28日	水	2年授業参観・懇談会
30日	金	クラブ活動(4～6年)

先生の紹介

1学期の終業式で、たんぼぼ1組の担任をしていただいたI先生とお別れしました。8月1日から、お子様の出産・育児によりお休みされていたS先生が学校に戻られました。たんぼぼ1組の担任として頑張ってください。全校の子どもたちには、9日の平和祈念集会に先立って挨拶をしていただきました。

